

科目名	整備基礎 II	英文表記	AIRCRAFT BASIC 2	2016/3/22			
科目コード	7002						
教員名:田口 学 技術職員名:-				作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科	5年	選	履修	2単位	講義	通年	
科目目標	航空機に関する説明を受講し重要な事項を理解してもらうことを目標とする。						
総合評価	前期・後期評価:定期試験(中間・期末)80%+レポート20%とする。 60%以上を合格とする。						
科目目標達成度	目標割合	科目達成度目標	達成度目標の評価方法	ルーブリック			セルフチェック
				理想的な到達レベル(優)	標準的な到達レベル(良)	最低限必要な到達レベル(可)	
	50%	① タービンエンジンについて説明した重要な部分については、理解する。	タービンエンジンについて正しく理解しているか定期試験で評価する。	テキストを参照しなくてもタービンエンジンの仕組みについて説明できる。	テキストを参照しなくてもタービンエンジンの概要を説明できる。	テキストを参照しながらタービンエンジンの概要を説明できる。	
	50%	② 航空計器、航空法について説明した重要な部分については、理解する。	航空計器、航空法について、正しく理解しているか定期試験で評価する。	テキストを参照しないで航空計器、航空法について説明できる。	テキストを参照しないで航空計器、航空法の概要について説明できる。	テキストを参照しながら航空計器、航空法について概要を説明できる。	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		80	0	20	0	100	
基礎的理解	①②	80		20		100	
応用力(実践・専門・融合)						0	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲						0	
授業概要、方針、履修上の注意	教材を使用し、航空機に関する説明を行い理解してもらう。単に言葉を丸暗記してもらうのではなく、各種装置の仕組みの基礎の部分を理解してもらう。						
教科書・教材	タービンエンジン(日本航空技術協会)、航空計器(日本航空技術協会)、 独自資料						

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク		
1	エンジンの分類特徴概念、熱力学	2	エンジンの基礎を説明する。				
2	タービンエンジンの概要	2	タービンエンジンの概要について説明する。				
3	タービンエンジンの出力	2	タービンエンジンの出力について説明する。				
4	タービンエンジン本体の基本構成要素(1)	2	基本構造について説明する。				
5	タービンエンジン本体の基本構成要素(2)	2	ファンおよびコンプレッサについて説明する。				
6	タービンエンジン本体の基本構成要素(3)	2	燃焼室、タービンについて説明する。				
7	タービンエンジン本体の基本構成要素(4)	2	排気系統について説明する。				
8	前期中間試験(行事予定で週変更可)	2					
9	タービン用燃料および滑油	2	燃料および滑油について説明する。				
10	タービンエンジンの各種系統(1)	2	燃料系統について説明する。				
11	タービンエンジンの各種系統(2)	2	点火、空気、制御系統について説明する。				
12	タービンエンジンの各種系統(3)	2	指示、滑油、始動系統について説明する。				
13	タービンエンジン材料	2	一般、概要、特異現象について説明する。				
14	エンジンの試運転、状態監視手法	2	エンジン試運転、状態監視手法について説明する。				
15	環境対策	2	環境対策について説明する。				
期末	期末試験	[2]					
16	計器一般、計器の装備	2	計器一般、装備について説明する。				
17	空盒計器、圧力計	2	空盒計器、圧力計について説明する。				
18	温度計、回転計	2	温度計、回転計について説明する。				
19	液量計、流量計、ジャイロ計器	2	液量計、流量計、ジャイロ計器について説明する。				
20	磁気コンパス、電気計器	2	磁気コンパス、電気計器について説明する。				
21	その他の計器、エアーコピュータ	2	その他の計器、エアーコピュータについて説明する。				
22	集合計器	2	集合計器について説明する。				
23	後期中間試験(行事予定で週変更可)	2					
24	法令の概要	2	航空法の基本的理念、サーキュラー他を説明する。				
25	航空機の登録および安全性(1)	2	航空機の登録、耐空証明他を説明する。				
26	航空機の登録および安全性(2)	2	整備改造命令、耐空性改善通報他を説明する。				
27	航空機の登録および安全性(3)	2	予備品証明、型式承認、仕様承認、他を説明する。				
28	航空機の登録および安全性(4)	2	事業場の認定、業務規定 他を説明する。				
29	航空従事者	2	航空従事者、定例作業、非定例作業 他を説明する。				
30	航空機の運航	2	航空機に備え付ける書類 他を説明する。				
期末	期末試験	[2]					
学習時間合計		60	実時間	45			
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的の所用時間(試行)			
①				各2時間×30回			
②							
③							
備考欄							